



NO. 873  
 発行 2016年3月25日  
 国鉄労働組合新潟地方本部  
 発行責任者 上石 昌彦  
 編集責任者 教 宣 部



# 国労中央行動350名結集



国労中央行動が3月10日に取組まれました。全国から350名の国労組合員が結集しました。行動は10時から国交省への要請行動がエリア代表で行われ、国会議員要請行動は各地方から参加した組合員が担当しました。新潟地本から5名参加、全国の仲間と議員要請行動を取り組みました。院内会議室で国労本部から説明



があり、坂口委員長から「しっかりと春闘を闘う。厳しい状況だが、一人ひとりが闘う決意で取り組もう」と挨拶がありました。私たち、新潟地本は参議院議員へ要請行動を取り組みました。先生方は不在で秘書の方が対応してくれました。要請内容は、JR三島・貨物問題や三江線廃止反対など、地方ローカル線存続など訴えました。

集会は四谷区民ホールで開催、全国から350名の仲間が結集しました。前段で「戦争法廃止と沖縄の闘い」について沖縄国際大学教授・前泊博盛氏の講演がありました。決起集会では坂口委員長の主催者あいさつをはじめ、各来賓から激励のあいさつがありました。決意表明が各エリア本部の代表そして本部青年部長の団結がんば



## JAL 争議団 座り込み行動

3月10日、国労中央行動日に、JAL本社前でJAL争議団が座り込み行動を展開中なので、激励に行ってきました。本社前会場では、海からの風が強くとっても寒い状況でした。

座り込み行動はJAL争議団、各支援団体の方々が駆けつけていました。私たち国労からは千葉地本と新潟地本から激励と連帯のあいさつを行いました。



ろうで集会を盛り上げました。デモ行進は16時30分から四谷区民ホール前を出発し、靖国・明治通りを経由してJR本社前を通り、ドコモビル前、までデモ行進しました。



デモ行進では東京都民の皆さんへ春闘要求など訴え、JR貨物本社前では、力強いシュプレヒコールを行いました。東京は一日、くもり空でしたが雨が降らなかったため、中央行動を無事に取り組むことができました。



